

で、一緒にプレーしていて楽しかったです。もちろん、私達男子チームが勝ちました。

そして、観光ではグレートバリアリーフに行きました。遠浅の海で、海底まで透き通って見え、天国に一番近い場所と言われる理由が分かりました。

今回のホームステイを通して、相手に自分の思いを伝えることの大切さを学びました。これからの生活の中で、状況に応じて相手の立場に立って物事を考え、行動することができるよう、意識していかなくてはならないと、改めて気づくことができました。これから先の自分の人生がさらに、よりよいものとなるように努力していきたいです。本当に



貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

グローバル人材 育成事業を体験して

中司 湊

私は、このグローバル人材育成事業に参加するにあたり、すべての事が初体験の事ばかりなので、出発するまで楽しさと不安でいっぱいでした。出発前にストレスで体調を崩してしまいました。出発式までには、体調を整え覚悟を決めて参加しました。ケアンズに向けて出発するとワクワク感でいっぱいでした。不安はどこかへ行ってしまいました。

一番心に残っている事は、ホームステイです。ケアンズに到着した日に、ホームステイのオリエンテーションがあり、ホームステイ先での注意点などの説明を受けました。説明を聞き、ホストファミリーを待っている時は、とても緊張しました。なぜなら、私たちのホームステイ先は、出発前に最初のホストファミリーのお父さんの体調が悪くなったそうでした。変更に悩んだからです。どんな家族なのかと緊張しながら待ちました。ホームステイ先のマクリ



ーンさんのお宅は、庭にプールがあり、毎日泳いだり、パーティーをしたり、ショッピングセンターに買い物に行ったりしていました。その中でも心に残っている事は、パーティーをした事です。ホストファミリーの友達の人たちと一緒に泳いだり、ディナーを食べたりしました。そのあと、子供たちとピクニックをしました。クというゲームをしたりしました。なかなか英語が難しく、ホストファミリーの人たちと会話はあまりできませんでしたが、とても楽しい時間を過ごす事ができました。また、

トリニティベイステイトハイスクールでの授業や学校生活も楽しかったです。驚いた事は、オーストラリアの軽食文化です。学校でも2度の昼食休憩があり、うれしかったです。

私がケアンズに行つて学んだ事は、オーストラリアの方々はフレンドリーだということです。また、機会があれば行つてみたいと思います。お世話になった役場の方々、先生方、色々な経験をさせていただきました。ありがとうございます。

オーストラリアに行つて

松本 瑚香夏

私は今回が初めての海外でした。そして、今回のオーストラリアケアンズでいろいろな体験をしました。コアラを見たり、ナイトマーケットに行ったり、グリーン島で泳いだり、たくさんのお土産を買いましたが、一番心に残っていることはホームステイしたことです。

私は、エンリケ一家の家にホームステイすることになり、初めてホームステイの家族に会ったときは緊張で声が小さくなってしまいました。自己紹介が上手にできませんでした。しか



し、エンリケ家族は笑顔で迎えてくれ緊張がほぐれ、頑張つて自分なりの英語で気持ちを伝えようと勇気が出ました。そして、自分たちの部屋で休んでいると7才の女の子ハシタが話しかけてくれ、すぐに仲良くなり折り紙をしたりして遊びました。その日、夕食はカラアゲとスパゲティでした。カラアゲが食卓に出てきたときは驚きました。ホストファミリーのお母さんのヘイゼルさんのカラアゲとスパゲティは絶品でした。

次の日はホストファミリーのお父さんのジョンさんがグリーンヘスイミンダに連れて行つてくれ、ハシタと大はしゃぎしました。その日の夜、ホストファミリーの親族の誕生日パーティーで親族の家に